

みずほCustomer Desk Report 2018/07/13 号(As of 2018/07/12)

国際為替部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

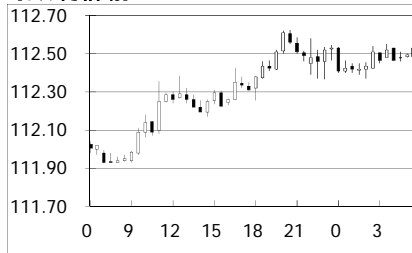
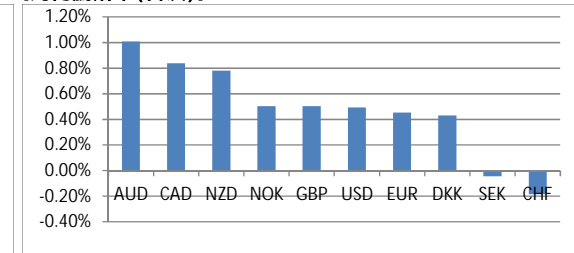
	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	112.20
TKY 9:00AM	111.98	1.1675	130.74	GBP/USD	1.3206
SYD-NY High	112.62	1.1696	131.47	AUD/USD	0.7365
SYD-NY Low	111.93	1.1650	130.68		0.7419
NY 5:00 PM	112.54	1.1670	131.30		0.7361
					0.7408
NY DOW	24,924.89	224.44	日本2年債	-0.1300	0.00bp
NASDAQ	7,823.92	107.31	日本10年債	0.0400	0.00bp
S&P	2,798.29	24.27	米国2年債	2.5880	1.65bp
日経平均	22,187.96	255.75	米国5年債	2.7477	1.02bp
TOPIX	1,709.68	7.80	米国10年債	2.8482	0.91bp
シカゴ日経先物	22,355.00	325.00	独10年債	0.2950	▲1.35bp
ロンドンFT	7,651.33	59.37	英10年債	1.2815	▲1.20bp
DAX	12,492.97	75.84	豪10年債	2.6245	1.05bp
ハンセン指数	28,480.83	169.14	USDJPY 1M Vol	7.05	▲0.15%
上海総合	2,837.66	59.89	USDJPY 3M Vol	7.43	0.12%
NY金	1,246.60	2.20	USDJPY 6M Vol	7.80	0.15%
WTI	70.33	▲0.05	USDJPY 1M 25RR	-0.50	Yen Call Over
CRB指数	194.00	1.17	EURJPY 3M Vol	8.01	▲0.18%
ドルインデックス	94.81	0.09	EURJPY 6M Vol	8.49	▲0.04%

【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
7月12日	21:30	米 CPI (前月比 / 前年比)	6月 0.1% / 2.9%	0.2% / 2.9%
	21:30	米 コアCPI (前月比 / 前年比)	6月 0.2% / 2.3%	0.2% / 2.3%
	21:30	米 新規失業保険申請件数	- 214k	225k
7月13日	01:15	米 ハーカー・フィラデルフィア連銀総裁	「物価上昇加速なら4回利上げ支持」	

【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
7月13日	13:30	日 鉱工業生産・確報 (前月比 / 前年比)	5月 - / -	-0.2% / 4.2%
	21:30	米 輸入物価指数 (前月比)	6月 0.1%	0.6%
	23:00	米 ミシガン大消費者マインド・速報	6月 98.0	98.2
	未定	中 貿易収支	6月 \$27.72b	\$24.92b
	未定	中 輸出 / 輸入 (前年比)	6月 9.5% / 21.3%	12.6% / 26.0%
7月14日	01:30	米 ポスティブ・アトランタ連銀総裁講演	-	-

【ドル円相場】

【対円騰落率(日次)】

【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	112.20 - 113.20	1.1600 - 1.1700	131.00 - 132.00

【マーケットインプレッション】

昨日の海外時間のドル円相場は底堅く推移した。アジア時間の流れを引き継ぎ、欧州時間入り後も買い優勢の展開。米国時間に発表された米6月CPIは市場予想を若干下回ったものの米株が堅調に推移したことから底堅い値動きを示し、112.54円でクローズした。本日のドル円相場は昨日に引き続き底堅い展開を予想する。本日は特段重要指標に欠け材料難であるものの、本日から開始される米国企業決算が好調な結果となれば、ドル円相場のサポート要因となろう。

東京	東京時間のドル円は111.98レベルにてオープン。前日の海外時間の流れを引き継ぎドル買いが優勢。日経平均株価の堅調推移も相俟って仲値にかけて112円台へ上昇した。一時前日高値112.17を更新して112.38レベルまで上昇する場面も見られたが、買い一巡後は112円台前半での方向感に欠ける推移が続き、112.23レベルにて海外へ渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は112.23レベルでオープン。懸念の米中貿易摩擦関連で新たなニュースがなかったこともあり、アジア時間のリスクオフを引き継ぎ一時112.62まで上昇。112.51レベルでNYに渡った。ユーロドルは1.1681レベルでオープン。朝方発表のユーロ圏5月鉱工業生産が予想を上回ったものの、全般的なドル買い地合いの中で上値は重く1.1650まで下落し、1.1654レベルでNYに渡った。ポンドドルは1.3212レベルでオープン。メイ政権によるブレグジットに関する白書の公表を控え上値の重い値動きの中、1.3181まで下落。昼過ぎに公表された白書は目新しい内容に欠けていたこともありマーケットへの影響は限定的。1.3206レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	ドル円は112.51レベルでNYオープン。朝方は前日のPPIに続き、上振れ期待もあった米6月CPIが予想を下回り、ドルインデックスも95を抜けられなかったことからドル売りが強まるものの、クロス円の買いにドル円は下値をサポートされ、112.50付近での狭いレンジでの推移が続く。午後は新規材料に欠ける中、狭いレンジでの推移が続き、112.54レベルでクローズした。ユーロドルは1.1654レベルでNYオープン。朝方は米6月CPI結果発表後、ドル売りが強まり、ユーロドルは1.1687まで戻す。その後暫くは狭いレンジでの推移が続くが、正午頃に掛けて堅調な株式市場を受けたユーロ円の買いに、ユーロドルもサポートされ1.1696まで戻す。午後は調整からじり安で推移し、1.1670レベルでクローズした。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当:牧・森谷